

TOTO

横引排水管継手

UTR309A (左抜き用)・UTR309B (右抜き用)

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

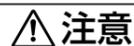
安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください。)



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、『人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物質的損害の発生が想定される』内容を示しています。



この表示は必ず実行していただく『強制』内容を伝えるものです。



工事完了後、本体が確実に固定されているか必ず確認する
不完全な取り付けは漏水の原因となり、周辺に損害を与えるおそれがあります。



設置可能寸法 (STEP1参照) を守って使用し、またジャバラを無理に曲げないように設置する
漏水の原因となり、周辺に損害を与えるおそれがあります。

はじめに

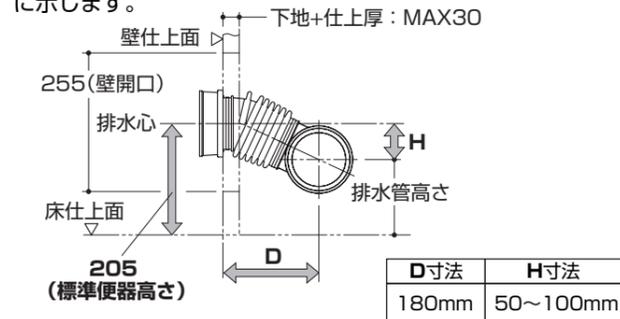
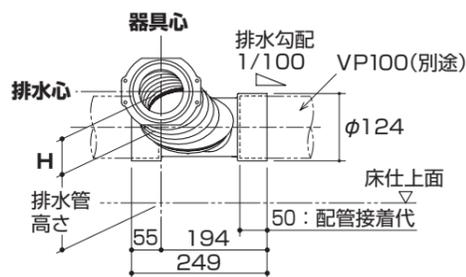
本製品は「壁掛フチなしトルネード大便器セット」専用品です。壁掛大便器取付スタンドの施工説明書も確認の上、施工ください。

STEP1 継手部の設置

〈設置可能寸法〉

下図のように器具心、排水心を基準にして設置してください。

下図中の配管奥行寸法D、配管落差寸法Hの対応範囲を下表に示します。



〈設置に関する注意〉

横引配管と継手部の接着には硬質塩化ビニル管用接着剤を使用する。

端部に角度10°ごとに細線、30°ごとに「▷」マークをつけています。目安にしてください。

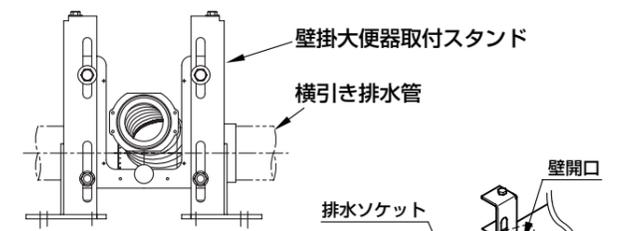
ジャバラ部を無理に曲げないように右図および下表を目安(±5°以内)に各部位ごとに角度を確認して接続してください。



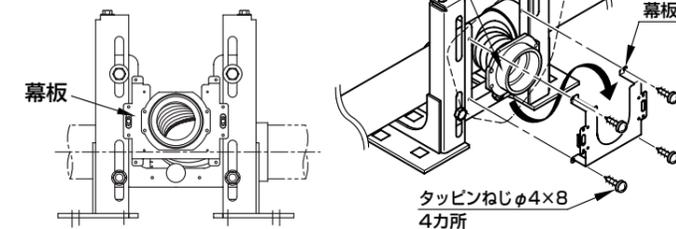
H (mm)	50~55	55~65	65~75	75~80	80~85	85~95	95~105	105~110	110~120	120~125
θ (角度)	15°	20°	25°	30°	35°	40°	45°	50°	55°	60°

STEP2 排水ソケットの設置 ~ 大便器の取り付け

- 排水継手の前方に、大便器取付スタンドを設置します。
※正式な施工手順としては、スタンドを設置後に横引き排水管を引き回します。(スタンドの固定位置詳細はスタンド同梱の施工説明書に従ってください。)

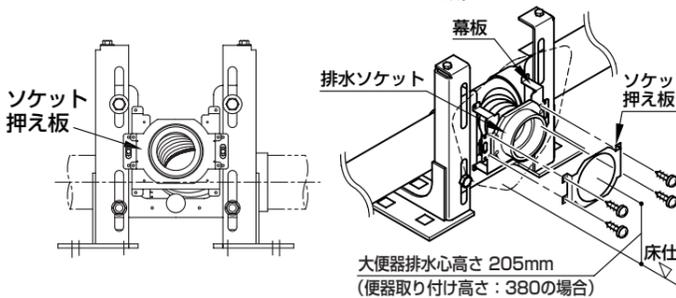


- 排水ソケットを幕板の上部開放部から挿入し、幕板をスタンド本体に固定します。



- 排水ソケット前面からソケット押え板をかぶせて幕板にビス固定します。

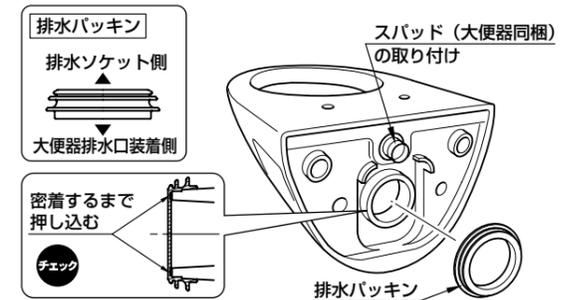
排水ソケットが幕板とソケット押え板の中で上下左右に動くことを確認してください。



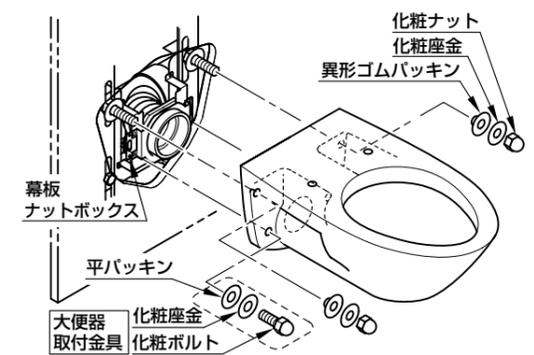
- 大便器の取り付け

- ① 大便器排水口外周のごみや水分などを除き、向きを確認し排水口に排水パッキンを装着します。

排水パッキン表面に必ず水または石けん水をつけてから差し込む
グリスは使用しない
劣化して漏水のおそれがあります。



- ② 便器を静かに便器取付ボルトへ差し込み、異形ゴムパッキン、化粧ナットの順で取り止めします。
- ③ 大便器取付金具の化粧ボルトに化粧座金と平パッキンを通し、便器の下部同定穴に挿入、幕板両サイドのナットに勤合させて固定します。
- ④ 便器取付化粧ナットと下部の化粧ボルトを交互にパッキンに弾力が残る程度まで締め付け本固定します。
※便器下端を必ず下部受け材に接触させ、便器にかかる荷重を2本の便器取付ボルトと下部受け材の3点で支持するようにしてください。



【配管例】本製品を用いた配管の例を示します。(UTR309Bを使用)

